学校番号	２１５

平成31年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史B	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	新選「世界史B」（東京書籍）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ

・教科書から、世界の歴史の基本的な事柄を理解する。
・年表や地図、その他の資料に基づいて学習し、科学的根拠に基づいた合理的な思考力の獲得を目指す。

2　学習の到達目標

・世界の歴史の基本的事項や知識を確実なものとする。
・多様なものの見方や考え方を理解すると共に、科学的根拠に基づいた合理的な思考力の獲得を目指す。
・世界の歴史を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、国際社会に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3　学習評価（評価基準と評価方法）

観点	a：関心・意欲・態度	b：思考・判断・表現	c：資料活用の技能	d：知識・理解
観点の趣旨	○世界の歴史を学ぶ意義に気づき，世界史に対する関心を高め，主体的に学習に取り組めているか。 ○世界が抱える諸課題について，平和で民主的な世界，地域，国，社会を形成していく当事者としての自覚を持って考える態度を身につけているか。	○世界の歴史を，自然環境とのかかわりや地理的条件，日本の歴史と関連づけて，実証的，多角的，多面的に考察しているか。 ○世界の歴史を，時間的なつながりや空間的なつながりに着目して考察しているか。 ○歴史的に形成された諸課題について，様々な理解，立場があることをふまえ，公正に判断しているか。 ○課題についての考察や判断の過程や結果を，効果的な方法を選択して適切に表現しているか。	○世界の歴史を考察するために必要な諸資料を収集し，有用な情報を適切に選択することができているか。 ○得られた資料や情報を効果的に活用し，歴史を探究する学び方を身につけているか。	○古代から現代にいたる世界の政治，経済，社会，文化，宗教，生活の各領域における歴史的事象を理解し，基本的な知識を身につけているか。 ○古代から現代にいたる世界の歴史の大きな枠組みと展開を，地理的条件や日本の歴史とも関連付けながら理解しているか。
評価方法	ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート

・上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。
・「資料の読み取り」については、授業中の主観的な印象だけで評価してしまわないよう、必ずワークシートなどにまとめたものを提出させ、評価規準（評価の観点）ごとの評価基準（評価の目安）にそって客観的に評価できるように留意する。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価基準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期中間	第9章 産業社会と国民国家の形成	1　産業革命 2　アメリカ合衆国の独立 3　フランス革命とナポレオン 4　ウィーン体制と1848年の革命 5　国民国家の建設と国際関係の変化 6　ヨーロッパの文化	○ ○	 ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	ⓐ産業革命の前後の状況、現代への影響について理解する。 ⓒ地図を用い，産業革命の中心地を確認し，産業革命と世界経済との関係について考察を行う。 ⓓ図版を用いて，産業革命により生じた社会問題について考え，理解している。 ⓒ地図を用いて，北米植民地領域を確認できる。 ⓑ植民地は本国にとってどのような存在であったのか考え，理解している。 ⓒ地図を用いて，諸国の関係，ナポレオンの経路を理解し、表現できる。 ⓓフランス革命の理念の現在の民主主義に通じる点，異なる点について話し合い，理解している。 ⓑⓒ地図を用いて，ウィーン体制による国際秩序を理解し、知識を身につけている。 ⓐ労働者の利益を無視したことをふまえて，当時の自由主義へ理解をとらえ、社会主義についても理解している。 ⓒ地図を用いて，イタリアやドイツの統一への動きや，複雑な民族構成を理解し、表現できる。 ⓓ諸国の統一や諸民族の対立をナショナリズムの高揚との関係から整理し，理解を深め，19世紀以降の世界について考える力を獲得している。 ⓓ各時代の文化の特徴を整理する活動を通して，文化を支える人々の変化が，文化の特徴にどのような影響を与えたのか議論し，理解している。	定期考査 ワークシート 授業時の発問 ノート提出
1学期期末	第10章 世界市場の形成とアジア諸国	1　ヨーロッパ諸国のアジア進出 2　西アジアの変動 3　南アジア・東南アジアの変動 4　東アジアの変動	○ ○	 ○ ○ 	○ ○ ○ ○	○ ○	ⓐ世界の一体化のはじまりと現代のグローバリゼーションの関係性についてイメージを持つ。 ⓒ地図を用いて，諸国の進出状況や，ネットワークを理解し、確認できる。 ⓓイギリスにより大西洋の三角貿易とアジアの三角貿易が結びつき，世界が一体化したことを理解し、確認できる。 ⓒ地図を用いて，イスラーム諸国の位置関係を理解し、確認できる。 ⓑ欧州諸国がイスラーム世界の社会や文化に与えた影響について考察し表現できる。 ⓒ地図を用いて，欧州諸国の進出の状況を理解し、確認できる。 ⓑ欧州諸国による植民地化がインドや東南アジア諸国に与えた影響について考察し、表現する。 ⓒ地図を用いて，東アジア世界の勢力分布の変遷を理解し、確認できる。 ⓓ開国から明治にかけての時期の東アジアの状況を理解し，当時の日本の対外政策についての理解し、知識を身につけている。	定期考査 ワークシート 授業時の発問 ノート提出
2学期中間	第11章 世界の分割	1　世界を支配する国々 2　アジアの民族主義と国家建設 3　世界の一体化	○ 	○ 	○ ○ ○	 ○ ○	ⓐⓒ地図を用い，世界の分割の様子を理解する。 ⓑ帝国主義の広がりにより世界の市民生活への影響について整理し，19世紀の社会を考察し、知識を身につけている。 ⓒ地図を用いて，列強のアジア進出の状況を理解し、表現する。 ⓓ日本による韓国併合の背景を，周辺地域全体の状況を踏まえて考察し、知識を身につけている。 ⓒ統計資料を用いて，経済の一体化や人々の移動の増加を数値的に理解し、表現できる。 ⓓ図版を用いて，文化の一体化の具体例を理解し、知識を身につけている。	定期考査 ワークシート 授業時の発問 ノート提出

2学期期末	第12章 二つの世界大戦	1　第一次世界大戦	○	○	○	○	ⓐⓓ二つの大戦の前状況とその結果における関係性について，関心を持ってイメージする。 ⓑⓒ地図を用いて，諸国の位置関係を理解し、表現できる。 ⓓ第一次世界大戦がそれまでの戦争と異なっている点を話し合い，理解を深め，表現できる。	定期考査 ワークシート 授業時の発問 ノート提出
		2　ヴェルサイユ体制とワシントン体制			○	○	ⓒ地図を用いて，第一次世界大戦後の諸国を理解し、表現できる。 ⓓヴェルサイユ体制，ワシントン体制について学び，これらの国際協調体制が第二次世界大戦を防ぐことができなかった原因を考え、まとめることができる。	
		3　アジアの独立運動と革命		○	○	○	ⓑⓒⓓ各地域の独立運動について整理し，それぞれの地域の社会や宗教の特質，歴史的経緯について、知識を身につけ、表現できる。	
		4　アメリカ合衆国の繁栄			○		ⓒ図版や映像資料を用いて大衆文化について具体的に学び，その特徴について考察し、まとめることができる。	
		5　世界恐慌と自由主義への挑戦				○	ⓓ地図を用いて，ファシズム諸国の対外進出の状況を理解し、知識を身につける。	
		6　第二次世界大戦		○	○	○	ⓑ日中戦争の際，日本が欧米諸国から批判された理由を話し合い，当時の国際状況を理解し、表現できる。 ⓒ地図を用いて，戦争の拡大を確認できる。 ⓒⓓ図版や映像資料を用いて，戦争被害への理解を深め、考察できる。	
3学期	第13章 戦後世界の形成と変容	1　冷戦の展開と第三世界	○		○	○	ⓐ戦後世界の出発と現代の状況との関係性について，関心を持って取り組む ⓒⓓ地図を用いて，第二次世界大戦後の国際秩序を理解し、知識を身につけている。	定期考査 ワークシート 授業時の発問 ノート提出
		2　平和共存と多極化		○		○	ⓑ独立後の諸国について調べ，諸国が直面した問題への理解を深め、表現できる。 ⓓ米ソが核戦争を回避した理由を考察し、表現できる。	
		3　アメリカ経済の動揺と国際秩序の変容	○	○			ⓐⓑ国際関係の変容と経済・安全保障等の関係性について，事実を踏まえ，議論する	
		4　冷戦の終結とその後の世界		○	○		ⓑⓒ地図を用いて，冷戦後の諸国の位置関係を理解し、表現できる。	
		5　21世紀を生きる私たち			○		ⓒ現代世界を各種統計から分析し，今後の展望をイメージする。	
	終章　21世紀の課題 資料を活用して探究する地球世界の課題	1　民族や文化のちがいをみとめながら生きる	○	○			ⓐⓑⓒ図書館やインターネットを利用して有効な資料を収集・活用し，民族や文化に関して考察する。ⓓ考察したことを発表し，意見を交換して，考えを深める。	振り返りシート
		2　「青い宝石・地球」を未来にうけつぐ			○	○		

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:　資料活用の技能　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。